

## Lesson 20

### ①

- ① セル【F10】をクリック
- ②  (関数の挿入) をクリック
- ③ 《関数の分類》の  をクリック
- ④ 《論理》をクリック
- ⑤ 《関数名》の一覧から《IF》を選択
- ⑥ 《OK》をクリック
- ⑦ 《論理式》にカーソルがあることを確認
- ⑧ セル範囲【E10:E31】を選択
- ⑨ 「E10:E31」に続けて「>=5000」と入力
- ⑩ 《値が真の場合》に「0.2」と入力  
※「20%」と入力してもかまいません。
- ⑪ 《値が偽の場合》に「0.1」と入力  
※「10%」と入力してもかまいません。
- ⑫ 数式バーに「=IF (E10:E31>=5000,0.2,0.1)」と表示されていることを確認
- ⑬ 《OK》をクリック

### ②

- ① セル【G10】をクリック
- ② 「=」を入力
- ③ セル範囲【E10:E31】を選択
- ④ 「E10:E31」に続けて「\*(1-」と入力
- ⑤ セル範囲【F10:F31】を選択  
※「F10#」と表示されます。
- ⑥ 続けて「)」と入力
- ⑦ 数式バーに「=E10:E31\*(1-F10#)」と表示されていることを確認
- ⑧  を押す

### ③

- ① セル【G10】をダブルクリック
- ② セル【G10】の数式を「=ROUNDDOWN (E10:E31\*(1-F10#),-1)」に修正
- ③  を押す

### ④

- ① セル【B6】をクリック
- ②  (関数の挿入) をクリック
- ③ 《関数の分類》の  をクリック
- ④ 《検索/行列》をクリック
- ⑤ 《関数名》の一覧から《XLOOKUP》を選択
- ⑥ 《OK》をクリック

- ⑦ 《検索値》にカーソルがあることを確認
- ⑧ セル【C2】をクリック
- ⑨ 《検索範囲》にカーソルを移動
- ⑩ セル範囲【C10:C31】を選択
- ⑪ 《戻り範囲》にカーソルを移動
- ⑫ セル範囲【B10:G31】を選択
- ⑬ 《見つからない場合》に「該当なし」と入力
- ⑭ 数式バーに「=XLOOKUP(C2,C10:C31,B10:G31,該当なし)」と表示されていることを確認
- ⑮ 《OK》をクリック

⑤

- ① セル【C2】に「ワイヤレスキーボード」と入力